

担当 基礎研究部訓練需要研究室

安 井 章

## 序

経済のサービス化、高齢化社会の到来、経済の安定成長への移行に対処して中高年齢者の雇用促進を図るため、公共職業訓練施設においても第3次産業関連訓練職種の開発が焦眉の課題となってきた。当センターでは中高年訓練の諸問題に機動的に取り組むため、昭和53年度から中高年プロジェクトチームを編成して多面的な研究に取り組んでいるが、第3次産業における中高年向きの訓練職種の開発については、当研究センター基礎研究部 安井 章 訓練需要研究室長が中心となって作業を進めている。

公共職業訓練施設の訓練職種はどう推移してきたかについて既存統計を分析し、また、第3次産業の分野で有望な職種があるかについて、都内の職業紹介機関や一部業界等を対象に聴取調査を行って来たが、本報告は、その成果の一部を中間報告としてまとめたものである。

今後の調査研究の方向づけをするためのとりまとめであり、訓練施設における職種開発の具体的な方向づけを導き出すためには、さらに調査を深めて行かなければならないが、関係者の方がたから忌憚のない御意見を賜われれば幸いである。

昭和54年9月7日

職業訓練研究センター

基礎研究部長 泉 輝 孝